

三歯会合同研修会「スタッフセミナー」

開催要領

1. 目 的	昨年のセミナーでは、ライフコースアプローチにおける歯科医療について、歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士が三位一体となり、より効果的にいかに取り組むべきかを学びました。 今年度は第2弾として、歯科衛生士が担う歯周基本治療を中心に、歯周組織を理解した補綴装置製作に必要な視点や、レントゲン画像の見方、歯周組織と補綴装置との関係、さらに IOS を活用した歯科医院と歯科技工所との新しいコミュニケーションについて、実際の臨床を交えながら解説いたします。
2. 日 時	令和8年8月23日（日） 10:00～12:30
3. 主 催	秋田県歯科医師会・秋田県歯科技工士会・秋田県歯科衛生士会
4. 場 所	秋田県歯科医師会館 3F 大会議室 （〒010-0941 秋田市川尻町字大川反 170-102 TEL018-865-8020）
5. 講師並びに演題	
	演 題：「歯周治療から実現する三位一体の連携」 講 師：小林歯科医院 副院長 小林 明子 先生（歯科技工士／歯科衛生士）
6. 対 象	歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、歯科助手、他コ・デンタルスタッフ
7. 申込方法	別紙申込書に所定事項を記入の上、 8月18日（火）【必着】まで F A X 又は郵送にて秋田県歯科医師会事務局へお申込み願います。
8. 申込先・問合せ先	〒010-0941 秋田市川尻町字大川反 170-102 一般社団法人秋田県歯科医師会 TEL(018)865-8020 FAX(018)862-9122
9. その他	・参加費無料

「歯周治療から実現する三位一体の連携」 ～三歯会から始めるブラッシュアップ～



小林歯科医院
副院長 小林 明子

昨年9月の三歯会合同研修会では、令和5年厚生労働省が示した『健康日本21(第3次)』の中核テーマであるライフコースアプローチをもとに、これからの歯科医療の方向性についてお話ししました。胎児期から高齢期までを見据え、生涯にわたり「噛める健康」を支えることが、これからの歯科医療に求められています。その考え方は、近年の診療報酬改定にも色濃く反映され、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士それぞれに新たな役割が求められる時代となりました。

一方で、歯科技工士に関係する制度改正や診療室で実践されている新しい医療の情報は、十分に共有されているとは言えません。口腔機能発達不全症や口腔機能低下症への対応が進む中、補綴装置を製作する歯科技工士が、臨床の変化を理解し共有することは、より質の高い歯科医療を実現するために欠かせないと考えます。

本セミナーでは第2弾として、歯科衛生士が担う歯周基本治療を中心に、歯周組織を理解した補綴装置製作に必要な視点や、レントゲン画像の見方、歯周組織と補綴装置との関係、さらにIOSを活用した歯科医院と歯科技工所との新しいコミュニケーションについて、実際の臨床を交えながら解説します。また、お互いが同じ方向を向き、同じゴールを目指すためには、率直に課題を共有し合える関係が欠かせません。それこそが私たちが目指す三位一体の歯科医療の実現であると考えます。

本セミナーが三歯会における三職種の相互理解を深め、それぞれの立場を尊重しながら患者中心の歯科医療を実践するための一助となり、明日からの臨床につながるヒントとなれば幸いです。

【略 歴】

1977年3月 東京歯科技工専門学校卒業
1997年3月 日本医学院歯科衛生士専門学校卒業
2009年9月 人間総合科学大学人間科学科卒業
2012年5月～ 小林歯科医院副院長
2019年4月～ 新宿医療専門学校非常勤講師
2020年6月～ 東京歯科短大歯科衛生学科非常勤講師
2026年4月～ 京都芸術大学在籍中

【所 属】

日本歯周病学会、日本臨床歯周病学会、日本顎咬合学会、日本口腔インプラント学会、
日本小児歯科学会、日本歯科審美学会、日本老年歯科学会、日本歯科技工士会、
日本歯科衛生士学会

FAX(018)862-9122

秋田県歯科医師会 行

三歯会合同研修会「スタッフセミナー」

〔令和 8 年 8 月 23 日(日)開催〕

参加申込書

令和 8 年 月 日

所属（勤務先）	職 種	ふりがな 氏 名

【連絡先】 所属名(勤務先)..... 担当者名.....
電話番号（.....）.....

＊ 必要事項をご記入の上、秋田県歯科医師会事務局へ 8 月 18 日（火）〔必着〕まで F A X
又は郵送にてお申し込み願います。